

つくば市民白書2020について

1. 過去の版

2000年版「つくば市民白書」2000年10月 B5版 64ページ

2008年版「つくば市民白書2008-市民の目でみたつくばの今」2008年7月 A4版 140ページ

2012年版「つくば市民白書2012-市民の目でみたつくばの今」2012年8月 A4版 201ページ

2. 2020年版発行の経緯

2019年4月：つくば市民白書2020実行委員会発足 2020年1～3月： 主要原稿提出

2019年7月：つくば市民白書学習会

2020年6月： 印刷発行

2019年10月：編集委員会設置

この間 実行委員会11回、編集委員会4回開催
3月以降新型コロナによりメール協議

3. つくば市民白書2020実行委員会 (◎実行委員長、○事務局長 □編集委員長 ◇編集委員)

川中浩史 熊谷邦雄 後藤義昭 児玉正文 酒井泉 佐藤皓 ◇寺門宏倫 □富樫茂子

◇野崎浩司 原田泰 ◇平山英夫 松浦幹司 矢作榮一 ◎◇山本千秋 ○◇横井美喜代

4. 目的・内容・出版形式・実行体制

(目的) つくば市政と暮らしの現状・問題点・今後の課題などを市民目線でとらえ、討議を行い冊子にまとめて多くの市民に知らせます。

(内容) 総合運動公園問題、社会保障、教育、財政について特集するとともに、市民活動と市民の目からみた多様な課題を取りあげます。

(出版形式) 原則として印刷版は1項目 2ページ以内とし、長文の場合は要約を印刷版に掲載し、本文をWEB版に掲載することとします。特集記事は編集委員会判断で超過ページも可とします。関連情報もWEB版に掲載します。

(実行体制) 有志の実行委員により実行委員会を組織します。編集方針を決定し、検討項目、調査・執筆担当者を選定し執筆を依頼します。実行委員会の下に編集委員会を置き、執筆者と協議しながら原稿の作成・編集等を行います。

5. 文章の責任

つくば市民白書2020全体の責任は実行委員会が負います。個別文書の内容については執筆者が責任を負います。

6. ホームページ

つくば市民白書のホームページ <http://www.tsukuba-hakusho.sakura.ne.jp>

2008年版PDF, 2012年版PDF, 実行委員会の記録等

2020年WEB版PDF, 2020年印刷版PDF, 実行委員会の記録等

7. 連絡先

〒305-0821 茨城県つくば市春日3-5-8 横井方

つくば市民白書2020実行委員会事務局

TEL&FAX 029-851-6417

メール information@tsukuba-hakusho.sakura.ne.jp